

2017年

安全報告書



北陸鉄道株式会社

目次

1.ごあいさつ	3
2.基本方針と安全目標	4
3.当社の安全管理体制	5
4.事故等の発生状況とその再発防止措置	6
5.輸送の安全確保のための取組み	7
6.利用促進に対する取組み	10
7.地元と皆さまとの連携とお願い	11
8.連絡先	11

1. ごあいさつ

- 当社鉄道事業に対して、ご利用ならびにご理解を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社では、運転安全規範において「安全の確保は輸送の生命である」と定め、安全最優先とした方針を基に取り組んでおります。本報告書は鉄道事業法に基づき、鉄道輸送の安全に関する取り組みについて、自ら振り返るとともに広くご理解いただくために公表しております。

平成28年度は、旅客流動の増加に加え、自治体とタイアップした企画きっぷの販売強化や沿線の各種イベントと連携し、鉄道線の魅力を発信したことで、年間で291万人のお客様にご利用いただきました。

そのような中で、地域公共交通確保維持改善事業および鉄道施設総合安全対策事業・訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業費補助金制度を活用した老朽化設備の更新や、鉄道係員の運転事故防止訓練の実施など、運転事故防止に向けて取り組んで参りました。

これからも職員一同、より一層の安全性とサービス向上に努めて参りますので、鉄道線のご利用とご愛顧をお願い申し上げます。

北陸鉄道株式会社

代表取締役社長 加藤敏彦

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

安全輸送を第一に掲げ、法令を遵守し誠実に事業に取り組みます。また、地域の発展や環境保全に貢献してまいります。

1. 『安全輸送の完遂』

サービスの原点は安全輸送

運転安全規範

綱領

- (1) 安全の確保は、輸送の生命である。
- (2) 規程の遵守は、安全の基礎である。
- (3) 執務の厳正は、安全の要件である。

(2) 安全目標

平成28年度は列車事故（衝突、脱線、火災）・鉄道人身事故0を目指し達成しました。本年度も過去の事故等を教訓に、社長以下職員一同無事故達成に取り組んでまいります。

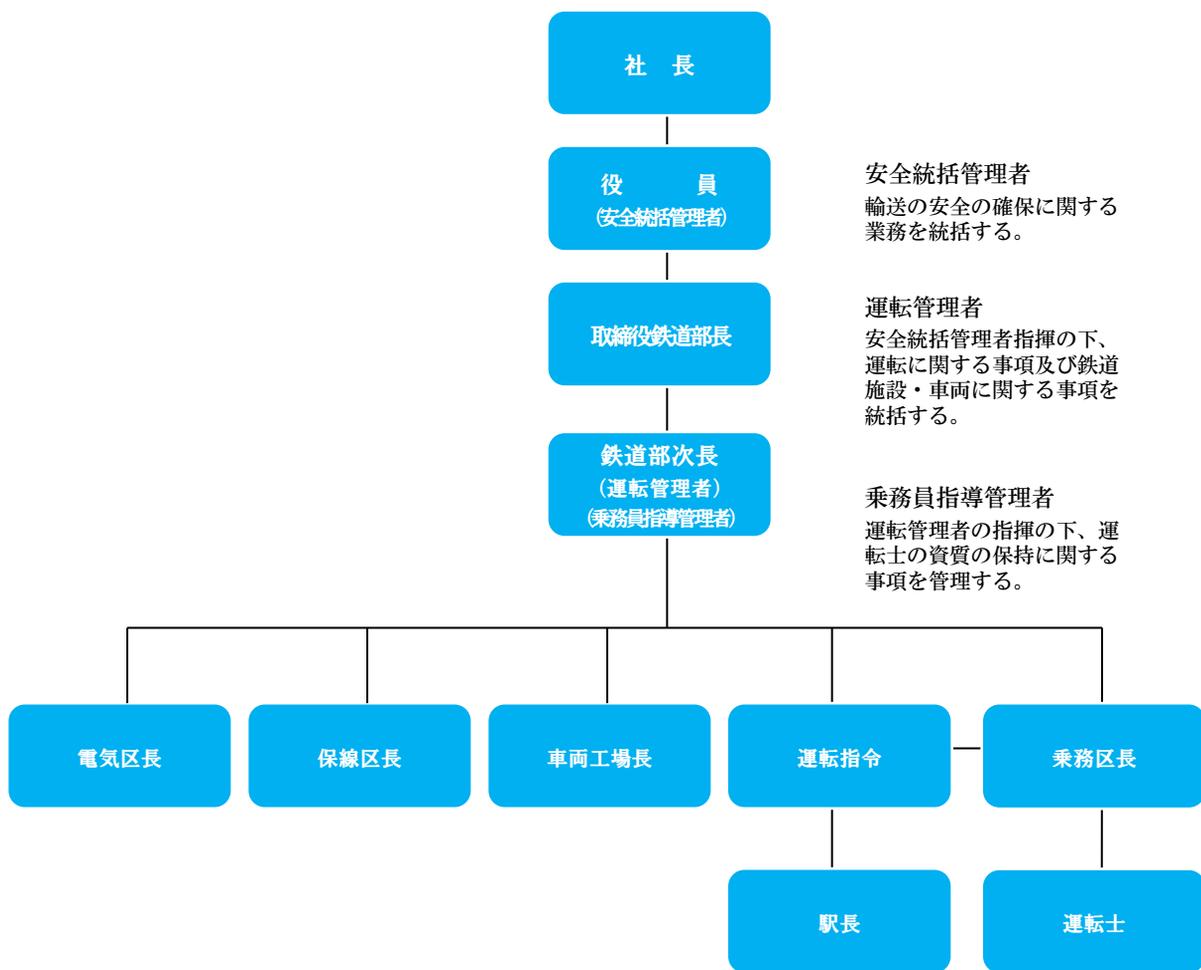
区分	項目	目標値
数 値 目 標	列車事故 (衝突・脱線・火災)	「0」
	鉄道人身事故	「0」

3. 当社の安全管理体制

(平成29年9月現在)

■安全管理体制

平成18年10月に安全管理規程を制定し、社長をトップとする安全管理体制を構築・運用しています。安全統括管理者、運転管理者、乗務員指導管理者等の管理者それぞれの責務を明確にし、安全確保のための役割を担っております。



■情報の共有化と安全意識の高揚

毎月上旬に経営トップを中心に構成された『安全推進委員会』を定例開催し、情報の共有化を図り事故防止に努めています。

4 . 事故等の発生状況とその再発防止措置

発生状況(平成28年4月から平成29年3月末まで)

(1) 鉄道運転事故

列車脱線・衝突・火災など

発生件数 0件

(2) 災害〔雪害や雷害等〕

雪害及び雷害の影響による運休

発生件数 0件

(3) 輸送障害(30分以上の遅延や運休)

発生件数 3件

人身障害 0件

踏切障害 0件

その他 3件

28年度は、輸送障害が3件発生し、ご利用の皆様
に大変ご迷惑をおかけしました。

台風による暴風雨の影響で列車運休が発生しました。

(4) インシデント(事故の兆候)

平成28年度は発生しておりません。

(5) 行政指導等

なし

5. 輸送の安全確保のための取組み(1)

(1) 安全重点施策

当社では、「輸送の安全確保」を維持するために、鉄道施設の改良・改善施策を実施しております。

- ① 踏切道保安設備の整備
- ② 線路の重軌条化

(2) 人材教育

知識・技能の向上を図るため計画的教育訓練の実施

- ① 年間2回以上の運転事故防止教習の実施
- ② 乗務員に対する再教育（事故再発防止）の実施
- ③ ヒューマンエラー防止への取り組みの実施
- ④ ヒヤリハット・事故の芽情報等の収集

(3) 緊急時の対応訓練

- ① 北鉄金沢駅の消防設備取扱と避難誘導訓練の実施



5. 輸送の安全確保のための取組み(2)

(4) 安全のための投資と支出

平成28年度は安全の維持・向上を目的とし、鉄道営業収入535百万円に対して5百万円を保安防災対策費に充てました。また、地域公共交通確保維持改善事業および鉄道施設総合安全対策事業・訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業費補助金制度を活用して346百万円を充て、老朽化した施設の改修・更新を行いました。

① 線路設備

- ・ 軌道道床更新

石川線の新西金沢駅～野々市駅間で軌道道床の更新を行いました。

② 信号保安設備

- ・ 踏切保安設備

石川線 乙丸8号踏切道の踏切警報機について、踏切制御回路を更新し、無警報対策を実施することで、踏切重大事故の防止を図りました。



5. 輸送の安全確保のための取組み(3)

(4) 安全のための投資と支出

③ 電路設備

・変電所設備

安定した電力供給を行うため、新西金沢駅に変電所を新設しました。



④ 車両設備

・インバウンド対応

石川線所属車両12両の車両の行先方向幕および車内放送について、英語による案内を追加しました。

・ATS車上装置更新

石川線所属車両12両のATS車上装置を更新しました。



6. 利用促進に対する主な取組み



地酒でんしゃ運行

4月に2便運行した地酒でんしゃは、能登・金沢・加賀を代表する地酒10銘柄のうち各日5銘柄と特製弁当をご用意したほか焼印入りオリジナル升のプレゼントなど、参加者にお楽しみいただきました。



あさでんまつり開催

5月に内灘駅構内であさでんまつりを開催しました。ミニSLの乗車体験や運転室体験など、家族連れが記念撮影をする姿が見られたほか、鉄道・バスグッズ販売に順番待ちの列ができるなど、人気を博しました。



ビール電車運行

より多くのお客様にお楽しみいただけるよう、金曜日の運行を設定しました。生ビールの飲み放題に加え、特製弁当や焼鳥が付いており、車内では余興でフラダンスショーや抽選会が開催されました。



ほくてつ電車まつり開催

10月に鶴来駅構内で開催し、ミニSLや運転室体験・機関車との綱引きなど、来場者にお楽しみいただきました。同日には「つるぎ一六大市ご当地グルメ大会」も開催され、石川線を多くの方にご利用いただきました。



金澤おでんでんしゃ運行

金沢の老舗おでんが堪能できる金澤おでんでんしゃは、11月に3便運行し、あつあつおでんに加え生ビール飲み放題や特製弁当、ボジョレーヌーヴォーを提供し、お客様にお楽しみいただきました。

7. 地元の皆さまとの連携とお願い

平成28年度も踏切道で、遮断竿を折損する障害が発生しました。踏切道を通過する際は、一旦停止と左右の確認をお願いいたします。

また、線路内での置石も発生しました。ひとつ間違えれば列車脱線事故となる原因でありますので、発見された場合は下記に連絡くださいますようお願いいたします。

石川線 (運転指令) TEL 076-272-0109

浅野川線 (運転指令) TEL 076-238-3001

8. 連絡先

安全報告書へのご感想、当社への安全への取り組みに対するご意見をお寄せください。

北陸鉄道(株) 鉄道部

TEL 076-272-2221